



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 東 洋 炭 素 株 式 会 社
代表者名 代表取締役会長兼社長 近藤 尚孝
(コード番号：5310 東証プライム)
問合せ先 財務経理部 久野 正樹
(TEL. 050-3097-4950)

(訂正) 「2025 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕 (連結)」の一部訂正について

2025 年 5 月 12 日に公表いたしました「2025 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕 (連結)」について、記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

当社の連結子会社である上海東洋炭素有限公司において、2025 年 12 月期第 1 四半期における売上および受注計上区分の誤りが判明したことから、特殊黒鉛製品および複合材その他製品における売上高ならびに受注高および受注残高に関する記載を訂正いたします。

なお、全社の売上高ならびに受注高および受注残高の数値につきましては、変更はございません。

2. 訂正の内容

3. 補足情報

- (1) 品目別の受注及び販売状況
- (2) 概況

3. 補足情報

(1) 品目別の受注及び販売状況

①受注金額

【訂正前】

(単位：百万円)

	2024年12月期					2025年12月期
品 目	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年度 合計	1 Q
特殊黒鉛製品	5,726	5,148	5,194	5,736	21,806	<u>3,484</u>
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	958	1,106	952	1,114	4,132	911
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,252	1,377	1,127	1,339	5,096	1,034
複合材その他製品	4,070	5,245	3,136	3,748	16,199	<u>4,986</u>
合 計	12,008	12,877	10,411	11,939	47,235	10,416

(注) 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

【訂正後】

(単位：百万円)

	2024年12月期					2025年12月期
品 目	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年度 合計	1 Q
特殊黒鉛製品	5,726	5,148	5,194	5,736	21,806	<u>4,447</u>
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	958	1,106	952	1,114	4,132	911
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,252	1,377	1,127	1,339	5,096	1,034
複合材その他製品	4,070	5,245	3,136	3,748	16,199	<u>4,023</u>
合 計	12,008	12,877	10,411	11,939	47,235	10,416

(注) 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注金額に含めております。

②受注残高

【訂正前】

(単位：百万円)

	2024年12月期				2025年12月期
品 目	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q
特殊黒鉛製品	7,539	6,980	6,823	6,892	<u>5,834</u>
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	928	994	979	1,015	973
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	892	976	826	872	779
複合材その他製品	8,076	9,014	7,735	6,283	<u>7,055</u>
合 計	17,437	17,966	16,364	15,063	14,644

(注) 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

【訂正後】

(単位：百万円)

	2024年12月期				2025年12月期
品 目	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q
特殊黒鉛製品	7,539	6,980	6,823	6,892	<u>6,396</u>
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	928	994	979	1,015	973
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	892	976	826	872	779
複合材その他製品	8,076	9,014	7,735	6,283	<u>6,493</u>
合 計	17,437	17,966	16,364	15,063	14,644

(注) 前四半期以前に外貨建てで受注したもので、当四半期中の為替相場の変動による差異については、当四半期受注残高に含めております。

③品目別販売実績

【訂正前】

(単位：百万円)

		2024年12月期					2025年12月期
品 目		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年度 合計	1 Q
特殊黒鉛製品		5,899	6,284	5,752	6,048	23,985	<u>4,813</u>
	【エレクトロニクス分野】	2,735	2,905	2,263	2,490	10,394	<u>1,761</u>
	【一般産業分野】	2,625	2,775	2,940	2,857	11,198	<u>2,461</u>
	【その他】	538	604	548	700	2,391	590
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)		865	1,089	1,013	1,123	4,092	973
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)		1,199	1,256	1,268	1,283	5,008	1,063
複合材その他製品		4,119	4,403	4,433	5,222	18,179	<u>4,232</u>
	【主要3製品】	3,607	3,920	3,866	4,488	15,883	<u>3,632</u>
	【その他製品】	512	483	567	733	2,296	<u>599</u>
商品		488	676	310	352	1,827	391
合 計		12,573	13,710	12,778	14,030	53,093	11,475

【訂正後】

(単位：百万円)

		2024年12月期					2025年12月期
品 目		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	年度 合計	1 Q
特殊黒鉛製品		5, 899	6, 284	5, 752	6, 048	23, 985	<u>5, 215</u>
	【エレクトロニクス分野】	2, 735	2, 905	2, 263	2, 490	10, 394	<u>2, 031</u>
	【一般産業分野】	2, 625	2, 775	2, 940	2, 857	11, 198	<u>2, 592</u>
	【その他】	538	604	548	700	2, 391	590
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)		865	1, 089	1, 013	1, 123	4, 092	973
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)		1, 199	1, 256	1, 268	1, 283	5, 008	1, 063
複合材その他製品		4, 119	4, 403	4, 433	5, 222	18, 179	<u>3, 831</u>
	【主要 3 製品】	3, 607	3, 920	3, 866	4, 488	15, 883	<u>3, 208</u>
	【その他製品】	512	483	567	733	2, 296	<u>622</u>
商品		488	676	310	352	1, 827	391
合 計		12, 573	13, 710	12, 778	14, 030	53, 093	11, 475

(2) 概況

【訂正前】

特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野は、SiC半導体向けの化合物半導体製造用や単結晶シリコン製造用が大幅に減少したこと等により、前年同期比35.6%減となりました。

一般産業分野は、連続鋳造用や工業炉用等の冶金用が堅調に推移したものの、放電加工電極が減少したこと等により、前年同期比6.2%減となりました。

これらの結果、特殊黒鉛製品全体としては、前年同期比18.4%減となりました。

(省略)

複合材その他製品

SiCコーティング黒鉛製品は、SiC半導体向けが大幅に減少したものの、シリコン半導体向けが増加したこと等により、前年同期を上回りました。C/Cコンポジット製品は、工業炉用が減少したこと等により、前年同期をやや下回りました。黒鉛シート製品は、自動車用や半導体用、冶金用は底堅く推移したものの、特殊用途が減少したこと等により、前年同期をやや下回りました。

これらの結果、主要3製品は前年同期比0.7%増となり、複合材その他製品全体としては、前年同期比2.7%増となりました。

【訂正後】

特殊黒鉛製品

エレクトロニクス分野は、SiC半導体向けの化合物半導体製造用や単結晶シリコン製造用が大幅に減少したこと等により、前年同期比25.7%減となりました。

一般産業分野は、連続鋳造用や工業炉用等の冶金用が堅調に推移したものの、放電加工電極が減少したこと等により、前年同期比1.2%減となりました。

これらの結果、特殊黒鉛製品全体としては、前年同期比11.6%減となりました。

(省略)

複合材その他製品

SiCコーティング黒鉛製品は、シリコン半導体向けが堅調に推移したものの、SiC半導体向けが大幅に減少したこと等により、前年同期を下回りました。C/Cコンポジット製品は、工業炉用が減少したこと等により、前年同期をやや下回りました。黒鉛シート製品は、自動車用や半導体用、冶金用は底堅く推移したものの、特殊用途が減少したこと等により、前年同期をやや下回りました。

これらの結果、主要3製品は前年同期比11.1%減となり、複合材その他製品全体としては、前年同期比7.0%減となりました。

以上